

取引市場：シンガポール

リサーチ部長 庵原 浩樹
DID:03-3666-6980 (内線244)
E-mail: hiroki.ihara@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2013年2月6日

SIAエンジニアリング・カンパニー(SIE SP)

業種：サービス

航空機の整備サービス会社

▶機体や部品の修理、ライン(運航)整備、技術面での地上業務サービスを提供する。

▶客室装備品の製造、機内厨房設備の改装、修理および航空機用油圧機械式の点検整備も手掛ける。

▶50社を超える航空会社および航空当局より承認されている。

株価(SGD) 4.980 (2013/2/5)
52週高値-安値(SGD) 5.10-3.69

■財務状況・業績

※参考レート1SGD=75.71円(2013/2/6終値時点)

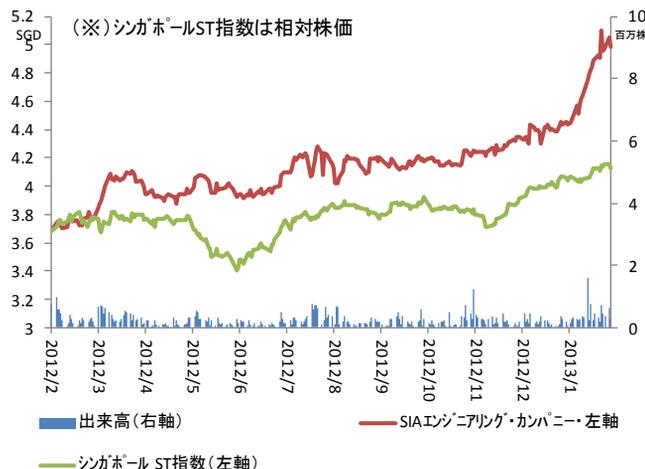
事業年度	2011/3	2012/3	2013/3E	2014/3E
売上高(百万SGD)	1,107	1,170	1,209	1,255
当期純利益(百万SGD)	259	269	280	295
EPS(SGD)	0.24	0.24	0.26	0.27
PER(倍)	20.75	20.75	19.15	18.44
BPS(SGD)	1.19	1.14	1.20	1.26
PBR(倍)	4.18	4.37	4.15	3.95
配当(SGD)	0.14	0.21	0.22	0.22
配当利回り(%)	2.81	4.22	4.42	4.42

	2012/Q3	2013/Q3	前年同期比
売上高(百万SGD)	303	278	-8%
営業利益(百万SGD)	28	31	+11%
税前利益(百万SGD)	72	76	+6%
当期純利益(百万SGD)	64	67	+5%
EPS(SGD)	5.75	6.03	+5%

(出所：会社公表資料、Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

※SGDはシンガポールドル、※Eはブルームバーグ市場予想
※上記は特定な記載が無い限り出所はBloombergからです。

【52週株価チャート(日足)】



◆業績ハイライト

2013年Q3(10-12月)売上高は前年同期比8%減、航空機管理の減少とプロジェクトの売上減少が影響した。経費は下請けサービスおよび材料費が減少し、為替益を得たことから同10%減。純利益は同5%増となった。関連会社および合併会社からの配当収入は4,000万SGD、同社グループの税前利益の約53%を占める。

同社のシンガポール・チャンギ空港におけるラインメンテナンス(運航整備)業務の市場シェアは約80%と高い。また、同社グループの資産状況は借入金もなく現預金は4億2,970万SGD(2012年12月末時点)を保有している。

シンガポール統計局によれば、2011年の来訪者数は約1,300万人。シンガポール観光庁は2015年までに年間来訪者数を1,700万人にすることを目標としており、今後観光客の増加が見込まれることから、同社業績の後押しとなることが予想される。

2013年2月6日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者：社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。フィリップ証券は当資料を使用している記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則「平14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。